リンナイ食器洗い乾燥機

型式名 RKW－402L
RKW－402G

Rinnai

家庭用

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。詳しくは26～29ページをご覧ください。

取扱説明書

保証書付

よく読んで
安全に正しく
お使いください。

ご愛用の皆様へ

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

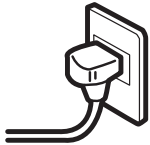
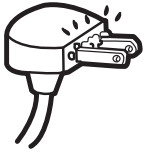
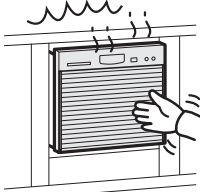
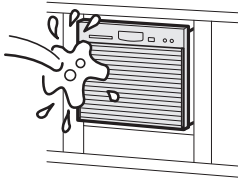
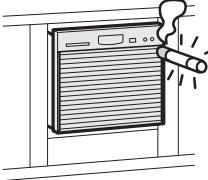
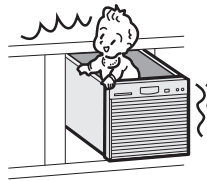
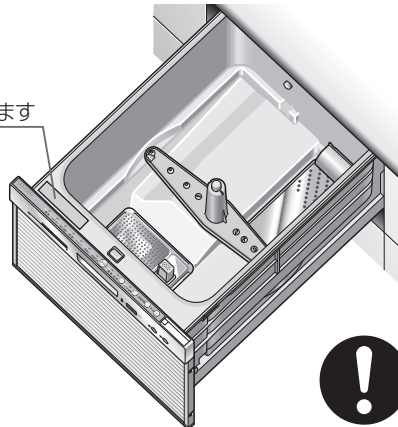
●ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または当社の支社・支店・営業所・出張所にて再購入してください。
●本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が縮みます。
●幼いお子様にはさわらせないでください。
●国内専用です。海外では使用できません。

もくじ

洗剤をご使用の場合について

必ず「食器洗い乾燥機専用洗剤」をご使用ください。台所用液体洗剤は少量でも使わないでください。泡が多量に発生し故障の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために

〈安全に正しくお使いいただくために〉
この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が損害を負う可能性が想定される、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な注意（警告含む）

一般的な禁止

接触禁止

火気禁止

分解禁止

水場での使用禁止

必ず行う

アース線の接続

電気工事店または施工主より設置説明書を受け取り、工事完了後の点検項目をご確認ください。

据え付け上の確認　⚠警告

据え付けはお買い上げの販売店、または専門業者に依頼する

●ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電・火災の原因になります。

アース線が確実に取り付いているか確認する

●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
●アース線の取付は販売店にご相談ください。

定格 15A のコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりを付着させない

●火災の原因になります。

元止め湯沸器には接続しない

●本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れする恐れがあります。

凍結の恐れがある場所（室温 0℃以下）に設置しない

●給水弁や配管などが破損する恐れがあります。

使用上のご注意　⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるくなっていたら使用しない

●感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

使用上のご注意　⚠警告

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

●やけどの恐れがあります。

ヒーターやヒーターカバー、給水口（スチーム噴出口）に触れない

（ヒーター、ヒーターカバー、給水口（スチーム噴出口）の場所は P.4 を参照してください。）

●運転中または、運転終了後 30 分間は絶対に水槽やヒーター、ヒーターカバー、給水口（スチーム噴出口）に触れないでください。やけどをする恐れがあります。

接触禁止

本体に水をかけない

●ショート・感電や故障の原因になります。

水場での使用禁止

火気や燃えやすいものを近くにおかない

●火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。

火気禁止

中へ入らない

●お子様が中へ入らないように注意してください。また、使用後は必ずドアを閉めてください。中からはドアは開きません。

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

使用中・使用後、他の給湯（水）栓からも高温のお湯が出ることがあるので注意する

●給湯器が高温設定になっている場合、やけどをする恐れがあります。

異　常　時　⚠警告

前面操作パネルの時間表示に「17」または「56」の故障表示をした場合は、絶対にブレーカーを「切」にしない　また、電源プラグを抜かない

●本機周辺が水漏れにより損傷する恐れがあります。

前面操作パネルの時間表示部分

故障内容:水漏れ

故障内容:水が給水され続けている
水が給水されていない

本機から煙が出ているときや、異臭がするなどの異常がある場合は、すぐに専用回路のブレーカーおよび本機の電源を「切」にして、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

※点検・修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
　製造番号は水槽上面のラベルに表示してあります。

安全に正しくお使いいただくために

使用上のご注意　⚠注意

給湯器の設定温度は必ず70℃以下にする

●給湯温度が 70℃を超えると本機の故障の原因になります。

重曹・食洗機専用洗剤以外は絶対に使用しない☞ P.25

●一般の台所用洗剤（食器用含む）では、泡の異常発生で、正しく作動しません。

排気口はふさがない

●乾燥性能の著しい低下の原因になります。

運転中はドアを開けない

●高温の湯気が出てやけどをすることがあります。
●洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

ドアを閉めるときは指のはさみ込みに注意する

●けがの恐れがあります。

ドアを引き出した部分の側面に触れない

●やけどをする恐れがあります。

接触禁止

引き出しを開けたまま、食器洗い乾燥機のドアを開けない

●引き出しや機器が破損する恐れがあります。

バケツやおけなどで水を入れない

●水漏れの原因になります。

調理台や、置き台として使用しない

●破損・変形の原因になります。

子供だけで使わない

●やけど、けがをする恐れがあります。

排気口付近に近づかない

●湯気、温風によりやけどをすることがあります。

ドアの上に乗ったり、ぶらさがったりしない

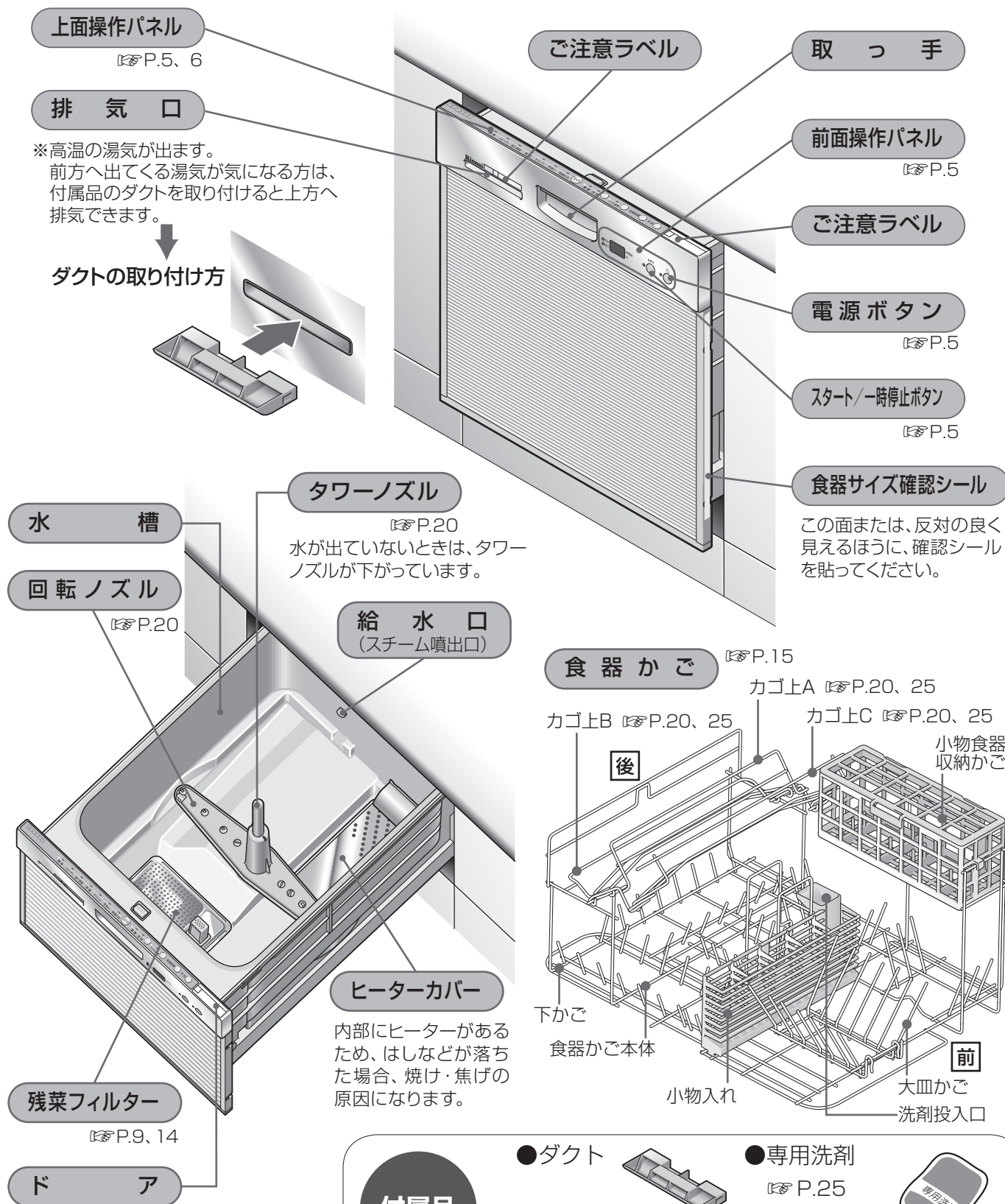
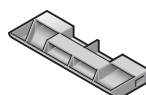
●機器の損傷や故障の原因になります。

運転中は本体に衝撃を与えない

●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

冬期ご使用にならない場合（寒冷地の別荘など）、水抜き作業が必要なため、お買い上げの販売店、またはお近くの水道工事事業者に相談する

●万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管などが破損する恐れがあります。

各部のなまえ

☞ 数字は主な説明のあるページを示しています。

操作パネルのなまえとスイッチのはたらき

上面操作パネル

コースボタン

●汚れ具合に応じてお好みの洗浄コースが選べます。
●電源を「入」にすると、前回お使いになったコースになります。(初めてご使用のときは「標準」コースになります。)
●ボタンを押すと、下記の順で他のコースが選べます。
●選択したコースのランプが点滅します。

標　準 → スピーディ → 強力（高温）→ 低　温 → サイレント → 予洗い → 乾燥のみ →（標準へ戻る）

前面操作パネル

スタート／一時停止ボタン

●運転のスタート時および一時停止させるときに押します。

お 願 い

●運転中にドアを開くときは必ずこのボタンを押してから、ドアを開いてください。

●一時停止させた後、再びスタートさせるときはもう一度押します。
●運転中はランプが点灯します。（RKW-402G の場合）
●運転中はランプが点灯し、ランプの色が運転行程によって変化します。（RKW-402L の場合）
詳しくは運転行程お知らせランプをご確認ください。☞ P.13
●一時停止させたまま放置すると、約 30 分後に自動的に電源が「切」になります。

時間表示

①予約運転の待機中の時間表示

●「予約（時間後）」ランプが点灯し、予約時間が 1 時間経過するごとに表示も減少していきます。

②運転中の残り時間表示（目安）

●運転開始後、残り時間の目安を表示します。（ただし、95 分を超えるときは、「2H」、「3H」…と1時間表示となります）
●時間表示は、運転開始後「残り（分）」ランプが点灯し、残り時間の目安が表示されます。運転開始後しばらくの間は 5 分ごとに減少していき、時間表示が 30 分以下になると 1 分ごとに減少していきます。

電源ボタン

●電源の「入」、「切」をします。
●電源を「切」にする場合は電源ボタンを長押ししてください。
●運転が終了すると、直ちに「切」になります。
●「入」の状態で放置されたときは、約 5 分後に自動的に「切」になります。
※電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約 1.0W の電力を消費しています。

お 願 い

運転中に電源を切らないでください。電源を「切」にしたときに、水槽内に水が残っていた場合は排水します。

上面操作パネル

洗浄モードボタン

●重曹／専用洗剤の洗浄モードの切り換えをします。

重曹 → 洗剤 →（重曹に戻る）

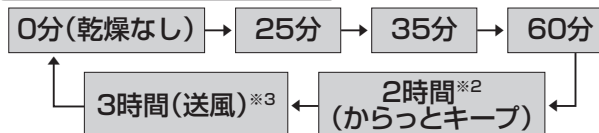
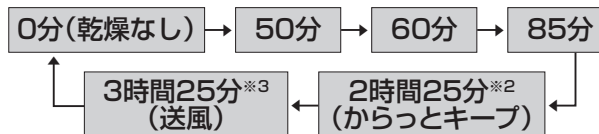
●重曹を使用して洗浄するときは「重曹」ランプを、専用洗剤を使用して洗浄するときは「洗剤」ランプを点灯させてください。

ソフト排気ボタン

●乾燥行程時に排気口から出る湯気の温度(量)を下げたいときに使用します。
●ソフト排気設定の有無は「ソフト排気」ランプの点灯（有）／消灯（無）で確認できます。
※「標準」、「強力（高温）」、「サイレント」コースのときに選択できます。
※庫内の温度上昇を抑えて運転しますので、乾燥時間が長くなります(約25分)。

乾燥時間ボタン※1

●乾燥時間を変更したいときに使用します。
●１回押すと現在のコースの乾燥時間が表示され、押すごとに乾燥時間が切り替ります（下図参照）。
●約5秒後に乾燥時間の表示は消灯します。

ソフト排気設定が無の場合

ソフト排気設定が有の場合

※１「予洗い」コースのときは選べません。
「乾燥のみ」コースで「0 分（乾燥なし）」、「3 時間（送風）」、「3 時間 25 分（送風）」は選べません。
※２ 表示は「2H」となります。
からっとキープは2 時間（ソフト排気設定が有の場合は2 時間25 分）乾燥運転を行います。
※３ 表示は「EC（エコ）」となります。
送風と停止のみを繰り返して運転し、乾燥をします。

予約ボタン

●「スタート／一時停止」ボタンを押してから選んだ時間が経過すると運転を開始します。
●１～6 時間後の運転開始時間および「予約なし」が選べます。

予約なし → 1 時間後 → 2 時間後 → 3 時間後 → 4 時間後 → 5 時間後 → 6 時間後 →（予約なしに戻る）

※割安な深夜電力（時間帯別電灯契約が必要）を利用するときにおすすめです。(時間帯別電灯契約とは、電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ夜間は安くなる制度です。)

コースの選び方

	洗浄モード	給湯(給水)温度	スチーム	洗　い	すすぎ	加熱すすぎ	乾　燥	合計
標　準（ふつうの汚れ）●食後、あまり間をおかず運転するとき。	重　曹	60℃	約5分	約32分	約27分	約10分	約35分	約109分
		20℃	約5分	約32分	約21分	約24分	約35分	約117分
	専用洗剤	60℃	約5分	約15分	約10分	約10分	約35分	**約75分**
		20℃	約5分	約22分	約10分	約24分	約35分	**約96分**
スピーディ ☞P.8（軽い汚れ）●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。	重　曹	60℃	約5分	約23分	約27分	約6分	約25分	**約86分**
		20℃	約5分	約23分	約21分	約19分	約25分	**約93分**
	専用洗剤	60℃	約5分	約8分	約9分	約6分	約25分	**約53分**
		20℃	約5分	約15分	約9分	約19分	約25分	**約73分**
強力(高温)（ひどい汚れ）●食後、数時間してから運転するとき。●中華料理など油分の多い汚れのとき。	重　曹	60℃	約5分	約47分	約33分	約13分	約35分	約133分
		20℃	約5分	約47分	約27分	約31分	約35分	約145分
	専用洗剤	60℃	約5分	約23分	約14分	約13分	約35分	**約90分**
		20℃	約5分	約32分	約14分	約31分	約35分	約117分
低　温 ☞P.8 ●耐熱温度の低いプラスチックを洗うとき。	重　曹	50℃	約5分	約56分	約27分	約17分	約60分	約165分
		20℃	約5分	約56分	約21分	約23分	約60分	約165分
	専用洗剤	50℃	約5分	約46分	約4分	約17分	約60分	約132分
		20℃	約5分	約55分	約4分	約23分	約60分	約147分
サイレント（ふつうの汚れ）●静かに洗うとき。※洗浄時間は長くかかります。	重　曹	60℃	約5分	約47分	約27分	約10分	約35分	約124分
		20℃	約5分	約47分	約21分	約24分	約35分	約132分
	専用洗剤	60℃	約5分	約35分	約10分	約10分	約35分	**約95分**
		20℃	約5分	約44分	約10分	約24分	約35分	約118分
予洗い ●少量の食器の汚れを先に落とし、後でまとめて洗いたいとき。	—	—	—	—	約8分	—	—	**約8分**
乾燥のみ ●乾燥のみをするとき。	—	—	—	—	—	—	約60分	**約60分**

※運転時間は水圧 0.3MPa(3Kgf/c㎡)、水温 20℃および湯温 60℃（低温コースは 50℃）の場合の標準運転時間です（本体の近くまで 60℃または 50℃のお湯がきている場合）。
※乾燥をしっかり行う場合は、乾燥時間を変更し、長くしてください。
※水圧及び湯温（水温）が低い場合には記載の運転時間より長くなります。
※「予洗い」「乾燥のみ」コースは洗剤を使わないので、洗浄モードの選択はできません
※「予洗い」コースはスチーム洗浄を行いません。

スピーディコースはこんなコースです

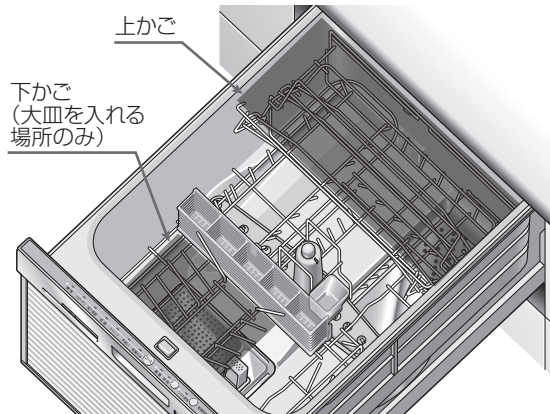
ちょっとした洗い物に便利です。他のコースとうまく使い分けてください。

●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。
●軽くすすいだあとのコップ類をすばやく洗うとき。

※油汚れなどのしつこい汚れは残る場合がありますので、標準コースあるいは強力（高温）コースをお使いください。ただし、スポンジなどで汚れをとる、お湯にしばらくつけておくなどの前処理をすれば、このコースでもご利用いただけます。
※乾燥まできっちり行う場合は乾燥時間を「2 時間（60 分＋からっとキープ）」に変更していただくことをおすすめします。（あらかじめ設定してある乾燥時間（25 分）では水滴の残る場合があります。）

低温コースはこんなコースです

●耐熱温度が60℃以上のプラスチック製食器を洗うとき。
（洗い、及びすすぎ温度を約50℃に下げてやさしく洗います。）

※耐熱温度が60℃未満、及び耐熱温度表示がない食器は入れないでください。温度により、熱変形する場合があります。
※プラスチック製の小物食器（目安：縦 8 ㎝×横 8 ㎝×深さ 4 ㎝以下）は水流で飛ばされて、かごから落ちる場合がありますので入れないでください。
※給湯配管をしている場合は、必ず給湯温度を50℃以下にしてください。
※油汚れが多めの場合は、あらかじめ汚れをふき取ってから入れてください。汚れが落ちない場合があります。

※プラスチック製食器は、必ず上図の決まった場所に入れてください。
上図の場所以外に入れると、食器が水流で飛ばされたり、変形する場合があります。

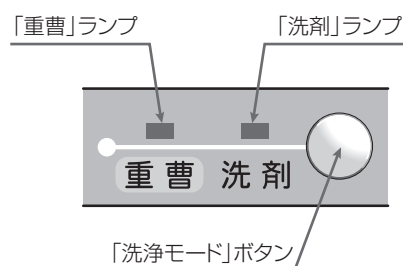
洗浄モードについて

ご使用する洗剤の種類によって、洗浄方法を変更するボタンです。
重曹で洗浄する場合は重曹洗浄モードに、専用洗剤で洗浄する場合は専用洗剤洗浄モードにしてください。
洗浄モードの変更は「洗浄モード」ボタンを押して行い、重曹洗浄モードは「重曹」ランプを、専用洗剤洗浄モードは「洗剤」ランプを点灯させてください。

※「予洗い」、「乾燥のみ」コース以外で、洗浄モードの選択ができます。

※重曹洗浄モードの運転時間は、専用洗剤モードよりも長くなる傾向にあります。
詳しい運転時間は、P.7 をご確認ください。

※重曹洗浄モードでは洗浄温度を専用洗剤モードより低く設定しています。このため給湯器の電源をお切りになってご使用いただくことをおすすめします（ガス代や電気代の節約になります）

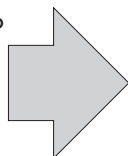
※油汚れが多い食器を重曹モードで洗うと、ミネラル分の多い水道水をお使いの地域では食器や庫内が白くなる場合があります。そのような地域では専用洗剤を使うか油汚れを充分に落してから重曹洗浄してください。庫内や食器が白くなった場合は、お酢などで洗浄してください。
詳しくは「お手入れのしかた」をお読みください。☞ P.19

コースの選び方

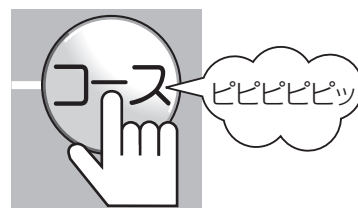
給湯配管をしているお客様へ （専用洗剤をお使いの場合）

本機は給湯配管中の冷水の排水行程※1 を設定することができます。この設定をすると、運転時間を数分短くすることができます。この場合、給湯温度が低いと運転時間が長くかかります。給湯器の設定温度は60℃にしてお使いいただくことをおすすめします。※2

※ジェル（液体）タイプの専用洗剤をお使いの場合は、冷水の排水行程を設定しないでください。ジェル洗剤が冷水といっしょに排水されてしまうおそれがあります。

設定方法※3

①電源を「切」にします。

②ドアを開け「コース」ボタンを約 5 秒間押し続けます。

ブザーが5 回鳴り、冷水の排水行程が設定されます。

※1　最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程です。
　　ただし重曹洗浄モード選択時は、この機能は働きません。

※2　低温コース（☞ P.8）をご使用するときは、必ず給湯設定温度を 50℃以下にしてください。

※3　冷水の排水行程を取り消したいときは上記の操作を再度行ってください。（ブザーが 2 回鳴ります。）

操作の準備

初めて使うとき

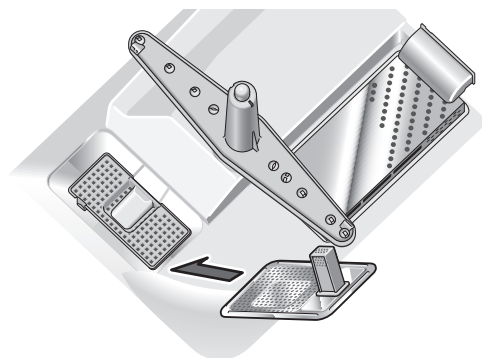
機器を初めて使うときは、重曹か専用洗剤を使用して「スピーディ」コースで水槽内を洗浄したのちご使用ください。

機器を清潔に保つ

（詳細は「お手入れのしかた」を参照してください。☞ P.19）

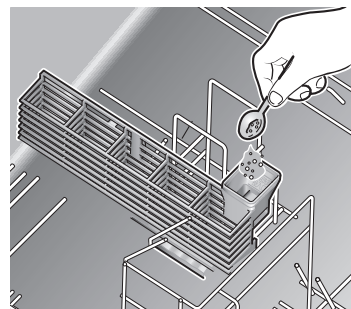
- 「予洗い」「乾燥のみ」コースのみを多く使用される場合は、ときどき重曹か専用洗剤を使用して、水槽内を洗浄してください。（カビやにおい発生の原因になります。）
- 2 日以上、機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖の恐れがあります。
- 長期間使用しなかった場合は、「予洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。

残菜フィルターが正しくセットされているか確認する

確実にセットされていない場合、ポンプ内部に異物が混入してポンプが故障したり安全装置が作動することがあります。

操作の手順

1 ドアを開け重曹（または専用洗剤）を入れる

重曹の場合は約 15g（小さじ約 5 杯）、専用洗剤の場合は約 5g（小さじ約 1 杯）を小物入れの洗剤投入口へ入れます。

●洗浄モード（☞ P.8）が重曹のときは重曹を、専用洗剤のときは専用洗剤を入れてください。
●タブレットの場合は 1 個入れてください。
●油汚れの多い場合は、標準量の約 2 倍の重曹（または専用洗剤）を入れてください。
重曹の場合、投入口からこぼれることがありますが、洗浄に影響はありません。
※「予洗い」、「乾燥のみ」コースの場合は、重曹（または専用洗剤）を入れないでください。
※規定量より多く、重曹（または専用洗剤）を入れると、運転が終了しても、洗剤投入口に重曹（または専用洗剤）が残る場合があります。

お 願 い

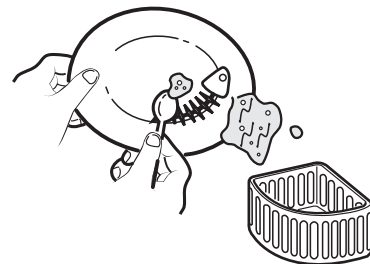
一般洗剤で手洗いした食器を入れる場合は、よくすすいでから入れてください。食器に付いた洗剤で泡が発生し、水漏れなどの原因になります。

2 食器をセットする

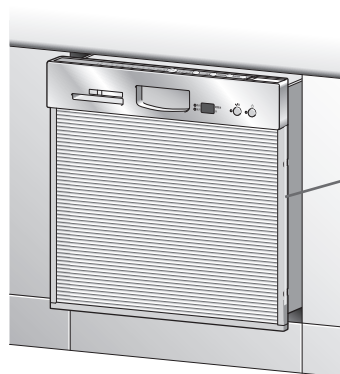
①あらかじめ落としておく汚れが有ります。

手洗いでも落としにくい汚れは落ちません。あらかじめ落としてください。
(例) ●グラタンの焼きつき　　　●なべの焼けこげ
　　　●茶わんむしのこびりつき　●ごはんのこびりつき
また、粒状の物も水槽庫内に残ったり、食器に再付着する場合がありますので、あらかじめ落としてください。
（例）魚のコゲ、粒の粗いコショウ、パン粉、ゴマ、ねりわさび、ごはんつぶ

②ひどい油汚れや残菜は確実に取り除きます。

魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取り忘れないようにしてください。

③食器をセットします。

食器のセットは「食器の入れかた」を参照ください。
☞ P.15 ～ 17

※給湯洗浄をするときは、給湯器の運転スイッチが入っていることを確認し、給湯器の温度を設定してください。
※給湯設定温度は必ず 70℃以下（低温コースをご使用するときは 50℃以下）にしてください。
※給湯温度が低いと運転時間が長くかかります。

食器のサイズ確認には
食器サイズ確認シールを使うと便利です。

⚠注意

プラスチック製のスプーンなど先の細長いものは入れない。

●水圧で飛ばされてヒーターカバーのすき間に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。

ふきん・タオルなど、食器や調理器具以外のものは入れない。

●発火、発煙の恐れがあります。

お 願 い

次の食器や調理器具は本機では洗わないでください

●ひび割れ、変形、変色などの原因になります。

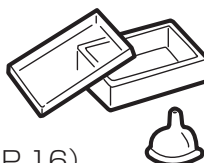
傷の付いたガラス食器、強化ガラス製、カットグラス、クリスタルグラス

⇒白くにごったり粉々に割れたりします。

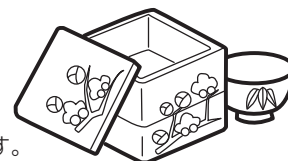
銀製・洋銀製食器など

⇒金色にかわり、その後黒くなります。

- 耐熱90℃以下のもの（低温コース以外の場合）
- 耐熱60℃以下のもの（低温コースの場合）

⇒変形の恐れがあります。

- ほ乳びんの乳首など小さくて軽い容器は小物食器収納かごをご使用ください。（☞ P.16）

⇒水圧で飛ばされ変形する恐れがあります。

漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器

⇒はがれる恐れがあります。

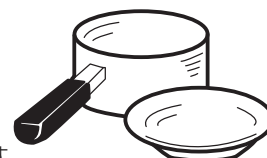
びん、徳利などの食器

⇒口の小さいものは、中が洗えません。

ひびやひび割れ模様の入った食器

⇒割れる恐れがあります。

アルマイト処理をしていないアルミ製のなべや食器
銅製のなべや食器

⇒白くなりその後、灰色に変色します。

フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの

⇒コーティングがはがれることがあります。

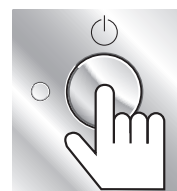
木製の食器、はしなど

⇒ひび割れや膨張を起こします。

食器洗い乾燥機で、食器洗い乾燥機専用洗剤で洗うと、食器や調理器具によっては変色する場合がありますので注意してください。

3 電源を「入」にする

電源ボタンを押し、電源を「入」にします。

電源ボタンのランプが点灯します。

4 コースを選びます

①「コース」ボタンを押し、運転したいコースを選びます。☞ P.7 ～ 9

●コースボタンを押し、運転したいコースを選んでください。

標　準 → スピーディ → 強力（高温） → 低　温 → サイレント → 予洗い → 乾燥のみ →（標　準に戻る）

選んだコースのランプが点滅します。

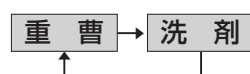
●コースの切り替えをしない場合は、前回のお使いになったコースで運転します。
（初めてお使いのときは「標準」コースで運転します。）

※「強力（高温）」コースを選択すると、加熱すすぎの温度が約 80℃に設定されます。このコースをくり返し行うと、ガラス製食器が白くくもることがあります。食器類が白くくもってきた場合は、食酢やレモン汁、クエン酸などで洗浄してください。詳しい洗浄方法は P.19 をご覧ください。

②使用する洗剤を選択します。☞ P.8

●「洗浄モード」ボタンを押し，使用する洗剤を選択してください。

●**初期設定は「重曹洗浄モード」にしてあります。**必要に応じて変更してください。

●選択した最新の洗浄モードは記憶され、次回運転時に反映されます。
※「予洗い」、「乾燥のみ」コース以外で選択できます。

③ソフト排気設定の有無を選択します。☞ P.6

●「ソフト排気」ボタンを押し，ソフト排気設定の有無を選択してください。

●初期設定は「無」にしてあります。必要に応じて変更してください。

●選択したソフト排気設定の有無は記憶され、次回運転時に反映されます。

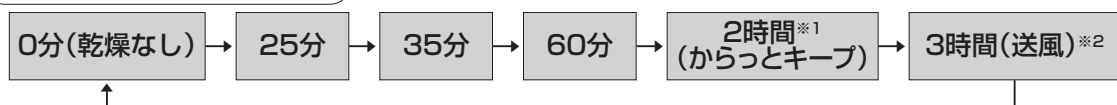
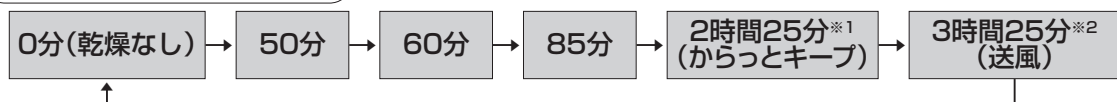
※「標準」、「強力（高温）」、「サイレント」コースで選択できます。

④必要に応じて乾燥時間を変更します。

●乾燥時間はコースごとにあらかじめ設定してあります。必要に応じて変更してください。

コース	標　準	スピーディ	強力（高温）	低　温	サイレント	乾燥のみ
乾燥時間	35 分	25 分	35 分	60 分	35 分	60 分

●「乾燥」ボタンは 1 回押すと、現在のコースの乾燥時間が表示され、押すごとに乾燥時間が切り替ります。

ソフト排気設定が無の場合

ソフト排気設定が有の場合

●約 5 秒後に、乾燥時間の表示は消灯します。

●変更した乾燥時間はコースごとに記憶し、次回運転時に反映されます。（ただし、重曹／専用洗剤の洗浄モードごとに記憶することはできません。）

※ 1 表示は「2H」となります。
　からっとキープは 2 時間（ソフト排気設定が有の場合は 2 時間 25 分）乾燥運転を行います。

※ 2 表示は「EC（エコ）」となります。
　送風と停止のみを繰り返して運転し、乾燥をします。

※「予洗い」コースは選択できません。

※「乾燥のみ」コースは「0分（乾燥なし）」、「3時間（送風）」、「3時間25分（送風）」以外の選択になります。

操作の手順

5 予約運転するときの設定

※すぐにスタートさせるときは設定の必要はありません。

●予約ボタンを押すごとに予約時間が切り替わります。

予約なし → 1時間後 → 2時間後 → 3時間後 → 4時間後 → 5時間後 → 6時間後（→ 予約なし）

6 ドアを奥まで確実に閉めます。

RKW-402L の場合

途中からゆるやかにドアを引き込む機構が組み込まれていますが、ドアが完全に閉まっていることを確認してください。

RKW-402G の場合

ドアが「カチッ」というまで、確実に奥まで押し込んでください。

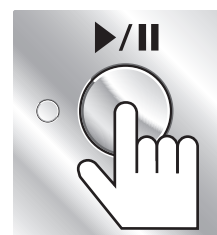
※ドアが完全に閉まっていない場合「スタート／一時停止」ボタンを押しても運転せず、すべてのランプが点滅します。
☞ P.21、22

⚠注意

ドアを強く引き出さない。また強く閉めない

●食器どうしがぶつかり、割れることがあります。また、機器の損傷や故障の原因になります。

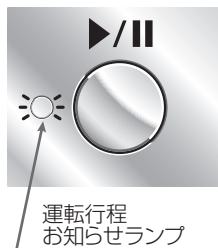
7 「スタート／一時停止」ボタンを押し、スタートさせます。

※「予約」ボタンを押し、予約運転を設定したときは、排水を行った後に待機状態になります。その後、設定した時間が経過後に自動的に運転がスタートします。予約運転待機中に一時停止している間も（ドアを開ける、「スタート／一時停止」ボタンを押す）、運転開始までの時間は進んでいます。

お 願 い

●**「スタート／一時停止」ボタンを押し、運転をスタートさせた後のコース変更はできません。変更する場合は「電源」を「切」にして、最初からやり直してください。**

運転行程お知らせランプ（RKW-402L の場合）

運転行程お知らせランプの色で、現在どの運転行程を行っているのかをお知らせします。

運転行程お知らせランプ

運転行程	ランプの色
スチーム洗浄	白色（点滅）
洗　浄	白　　色
すすぎ	青　　色
乾　燥	橙　　色
からっとキープ	緑　　色

予約運転のとき

給水と排水を行った後に待機状態になります。その後、設定した時間が経過すると自動的に運転がスタートします。

※予約運転の待機中は扉の開閉（食器の追加・取り出し）は可能です。
（扉を開けると、スタート／一時停止ランプが点滅します。）
扉は確実に扉を閉め、再度「スタート／一時停止」ボタンをもう一度押してください。
（ボタンをもう一度押さないと、予約時間になっても運転がスタートしません。また、そのまま30分間経過すると設定が解除されます。）

8 運転終了

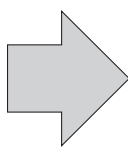
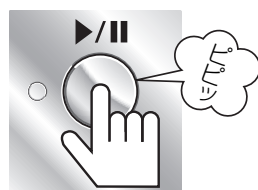
終了ブザーが鳴って、電源が「切」になり、表示ランプが消えます。

⚠警告

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後約30分以上おいて水槽内が冷えてから行う

●やけどの恐れがあります。

終了時ブザーを鳴らさない設定について

①電源を「入」にします。

②運転をスタートさせるときに、「スタート/一時停止」ボタンを約2秒間押し続けます。

ブザーが２回「ピピッ」と鳴り、終了ブザーが鳴らない運転がスタートします。
※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは上記の操作を再度行ってください。
（ブザーが５回「ピピピピピッ」と鳴ります）

9 食器を取り出す

入れた時の逆の順序で一点づつ内側から取り出してください。

お 願 い

同時に数点の食器を取り出しますと、食器が割れることがありますので、内側から１点づつ取り出してください。

10 後始末をする

残菜を捨て、残菜フィルターを洗って、必ず元どおりにセットしてください。

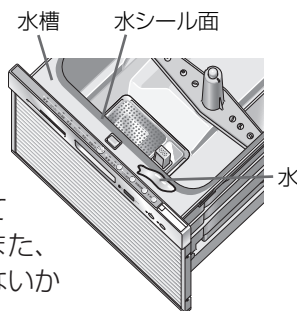
※大皿・中ばちを取り出してから、残菜フィルターを取り出してください。
●確実にセットしないと安全装置が作動する場合があります。
※残菜フィルターをはずしたとき底部に残水がありますが、異常ではありません。
※給湯配管をしているお客様は、給湯器の設定温度をふだんお使いの温度に設定しなおしてください。

お 願 い

２日以上機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖の恐れがあります。

⚠注意

運転直後のご注意

●右図のように、水がたまっている場合は、ふき取ってください。パッキンのシールが不充分であることが考えられます。
食器類が水槽から、はみ出していないか確認してください。また、シール面に異物が付着していないか確認してください。

食器の入れかた

●食器の内面を右図のように矢印方向に向けて入れてください。
※食器の向きが違うと洗い上がりが悪くなります。

お 願 い

入れてはいけない食器があります。☞ P.11

(前)

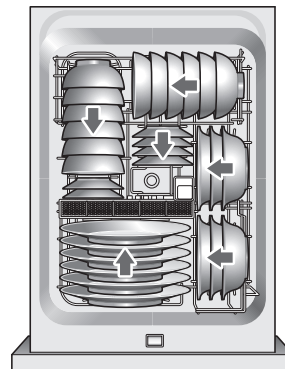
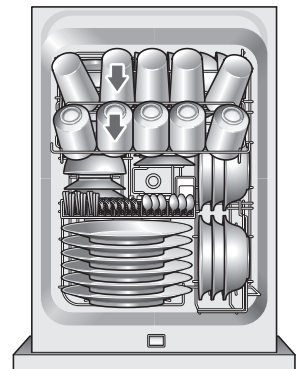
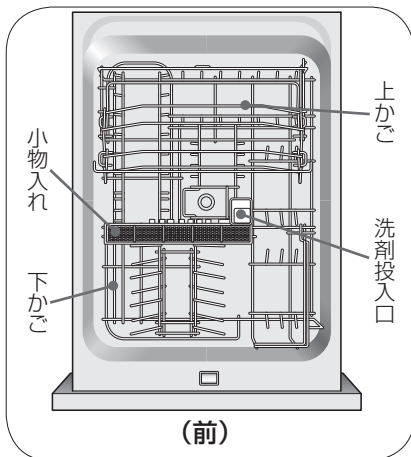
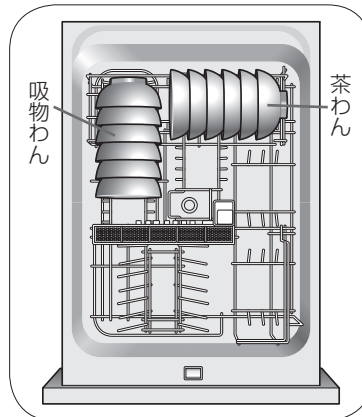
(前)

標準的なセット例(6人分)

食器かご

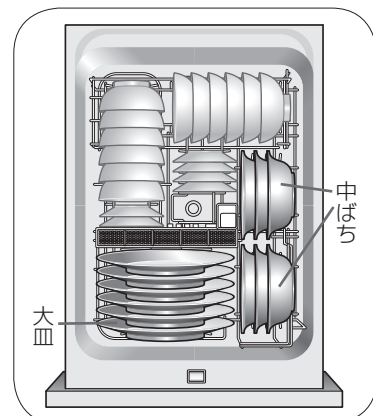
標準食器量目安(6人分)

茶わん………6点
吸物わん……6点
大皿…………6点
中ばち………6点
小皿…………6点
スプーン……6点
フォーク……6点
はし…………6組
湯のみ・コップ …………10点

※食器の大きさや形によっては、所定の場所に入らないことがあります。

1.吸物わん・茶わん(各6点)を入れる

※上かごをたたむと入れやすくなります。

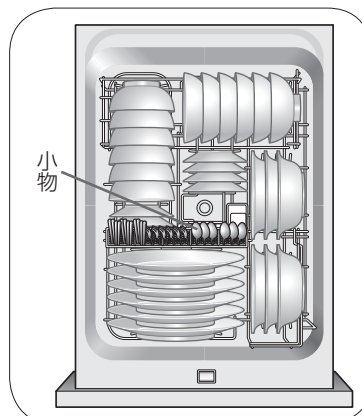
2.小皿(6点)を入れる

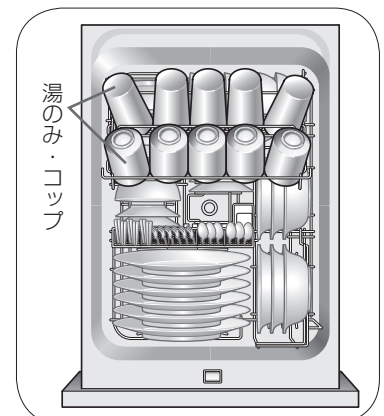
※上かごをたたむと入れやすくなります。

3.中ばち・大皿(各6点)を入れる

(大皿:直径 26 ㎝以下)

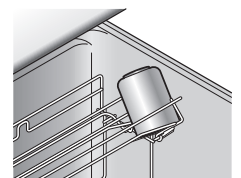
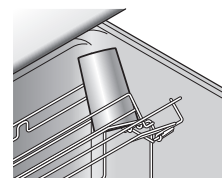
大皿のセットできる目安

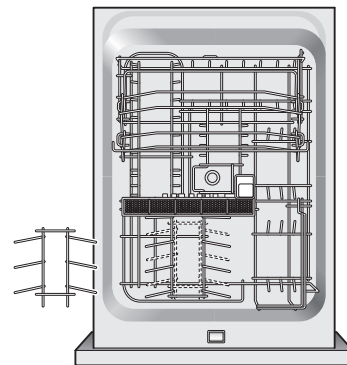
直径 24 ㎝以下……6 枚
直径 26 ㎝以下……3 枚
※ 26 ㎝の大皿は 1 枚ずつスペースを開けてセットしてください。

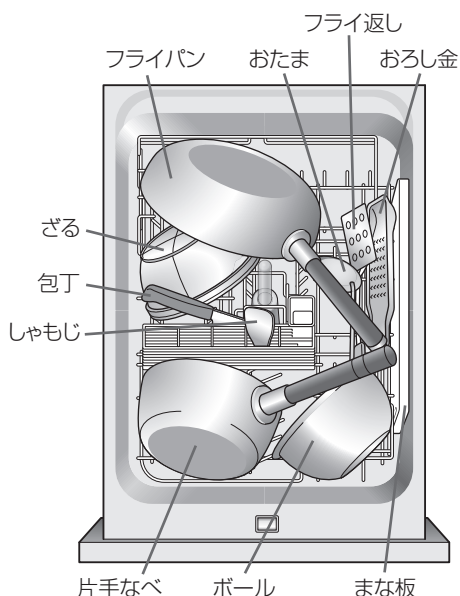
4.小物を入れる

はし(汚れた方を下向きに)
スプーン、フォーク(汚れた方を上向きに)
※小物が重ならないようにセットしてください。

5.湯のみ・コップ(計10点)を入れる

湯のみ・コップのセットできる目安

上かご後列のコップ・湯のみの高さ:11㎝以下

上かご前列のコップ・湯のみの高さ:9㎝以下

いろいろな食器の入れかたの例

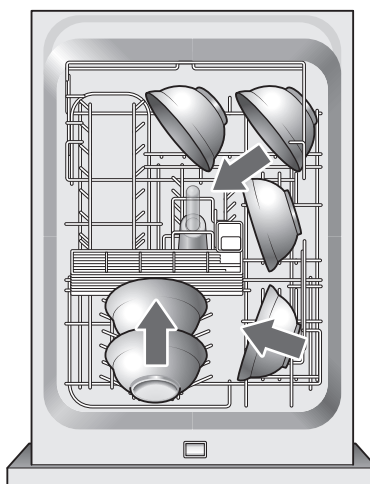
食器かごの一部は取りはずしできますので、どんぶりばち、調理器具などを入れる場合には、必要に応じて取りはずして使用してください。

調理器具の場合

まな板　ボール　包丁
片手なべ　おたま　しゃもじ
フライパン　フライ返し
ざる　おろし金

※調理器具を洗う時は、汚れた部分を下向きにして入れてください。また、強力（高温）コースの使用をおすすめします。

どんぶりばちの場合

どんぶりばち…………6 点

ラーメンばちの場合

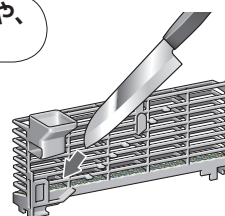
ラーメンばち…………6 点

※食器の内面を図のように矢印方向に向けて入れてください。

まな板・包丁を洗う場合

（まな板：耐熱温度90℃以上のプラスチック製、たて22cm 以下、横40cm 以下、厚さ 1.5cm 以下）
（包　丁：長さ30 ㎝以下、材質／ステンレス製）

●まな板　汚れた面を内側に向けてセットしてください。まな板に接触する中ばちはセットしないでください。（まな板が洗えないおそれがあります）

木製のまな板は表面の傷の汚れが洗えない場合や、材質によっては変形する恐れがあります。

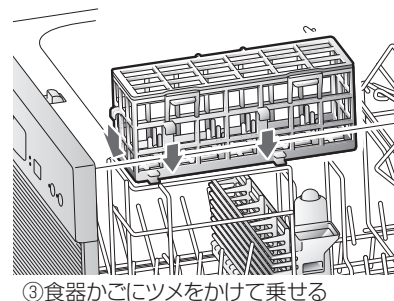
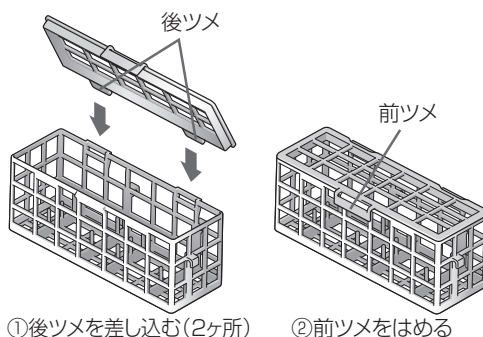
●包　丁　刃先を手前下に向けてセットしてください。鉄製の包丁や刃先が鋼のものはさびるため入れないでください。（刃先でけがをしないように注意してください。）

小物食器を洗う場合

サイズが小さいためセットできない小物の食器※1、またはセットできても、洗浄中の水流などで飛ばされる恐れがある食器※2 は、付属の小物食器収納かごに入れてください※3。食器をセットした小物食器収納かごは、ふたをしっかりと閉めて※4 決められた位置※5 にセットしてください（右図参照）。

①後ツメを差し込む（2ヶ所）

②前ツメをはめる

③食器かごにツメをかけて乗せる

※ 1：おちょこ、しょうゆ皿（直径 8 ㎝以下の小皿）、レンゲ、はし置きなどの小物食器。
※ 2：お子様用コップのふた、ほ乳びんの乳首などのプラスチック製の軽い食器。
※ 3：小物食器収納かごの網の目（縦1.5 ㎝×横3 ㎝）よりも小さい食器は入れないでください。洗浄中の水流などで小物食器収納かごから落ち、食器が破損する恐れがあります。
※ 4：ふたを閉めない場合は、洗浄中の水流などで、入れた食器が小物食器収納かごから落ちる場合があります。
※ 5：決められた位置にセットしない場合は、食器が洗えない場合があります。

※ご使用の食器・調理器具の形状、大きさなどにより収納しにくい、あるいは収納できない場合があります。
※水が出ていないときは、タワーノズルが下がっています。

食器の入れかた

間違った食器の入れかたの例

よく洗えなかったり、乾燥できなくなりますので、このような入れかたは避けてください。

食器を重ねて入れないようにしてください。タワーノズルに食器がかぶさらないようにしてください。

食器類が水槽内からはみ出ないようにセットしてください。（おたま・さいばし・コップ・大皿など）
●ドアを閉めるときに本体に当たり、割れる恐れがあります。
●無理に閉めると、水漏れ・破損などの原因になります。
●ドアが閉まっても、水槽内からはみ出していると、水槽蓋が完全に閉まらず運転をしません。

小物食器、軽い食器は、落下する恐れがあります。
万一、ヒーターの上に落ちた場合、発煙する恐れがあります。

小物の先などが、かごからはみ出さないようにセットしてください。タワーノズル、回転ノズルに当たらないようにしてください。

徳利などの口の小さいものは中が洗えません。

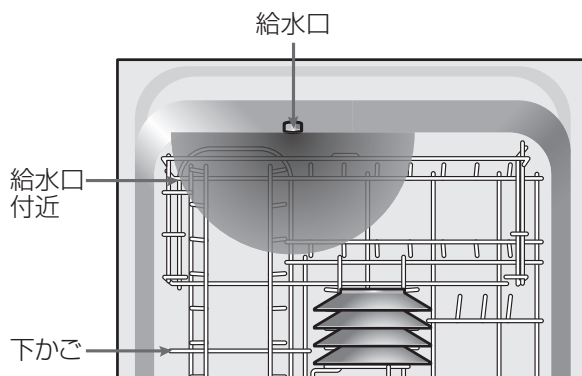
※水が出ていないときは、タワーノズルが下がっています。

お願い

ガラス食器は水槽の給水口（スチーム噴出口）付近の下かごに入れないでください。
●ひび割れなどの原因になります。

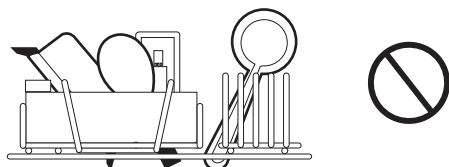
⚠注意

食器は食器かごに無理やり入れないでください。

●食器かごのコーティングがはがれたり、かごが変形する恐れがあります。

仕上がりが悪いと思われる場合

洗い上がりが悪い

洗えてないものがある場合

●食器を重ねて入れたり、タワーノズルに食器がかぶさっていませんか。
●食器がかごの底からはみ出して回転ノズルの回転を止めていませんか。「間違った食器の入れかたの例」を参照してください。☞ P.17

食器が黄色く、または薄黒くなってくる場合

●水に含まれている鉄分あるいは茶しぶなどのためです。時どきは食器をこすって洗ってください。
※茶しぶなどは40 ～50℃のお湯に酸素系漂白剤を溶かし約 30 分位浸した後洗い流してください。

ときどき
手洗いを

ガラス製食器が白くくもる場合

●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。異常ではありません。
●クリスタル製食器は入れないでください。

その他洗い上がりが悪いと思われる場合

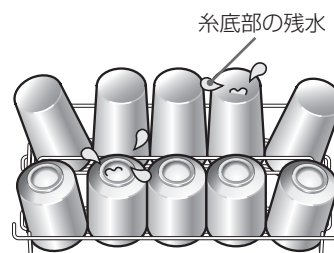
●ノズルが目づまりしていませんか。
●残菜フィルターが目づまりしていませんか。
●焼きつき、焼けこげなどのあるものをそのまま入れていませんか。
●重曹（または専用洗剤）を入れ忘れたり、重曹（または専用洗剤）以外の洗剤を使用していませんか。

乾燥仕上がりが悪い

食器類に水滴の跡が残る場合

●洗剤やすすぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。ときどきは、食器をこすって洗ってください。

糸底部の残水

●食器の底部に水滴が若干残ることがありますが、異常ではありません。

「スピーディ」コースで運転して乾きが悪い場合

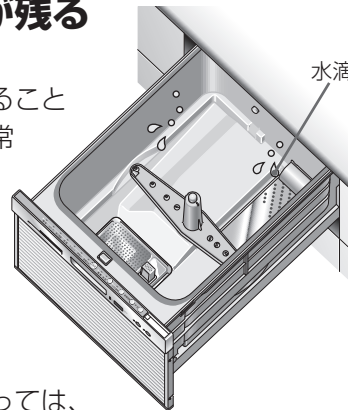
●再度「乾燥」コースのみの運転を選び、運転をしてください。

水槽内に水滴が残る

水滴

●水槽内に水滴が残ることがありますが、異常ではありません。
●残菜フィルターの下に水が残りますが異常ではありません。
※食器のセットのしかたや形状によっては、水滴が残ることがあります。この場合は、乾燥時間の延長をおすすめします。乾燥時間の変更あるいはコースの選択については、「操作の手順」を参照してください。☞ P.12、13

お手入れのしかた

月に一度はお手入れを

水　槽　内

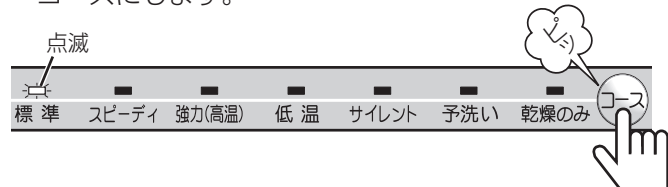
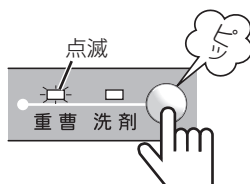
月 1 回は庫内洗浄を行ってください。

庫内洗浄をする

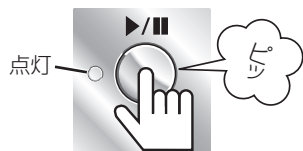
1. 基本の庫内洗浄

①食酢、またはレモン汁かクエン酸を水槽内に入れます。
　※量の目安は、食酢、レモン汁は 50cc、クエン酸は 5g です。汚れがひどい場合は、約 2 倍の量を入れてください。

②電源を「入」にします。

③運転コースを「標準」コースまたは「強力（高温）」コースにします。

④洗浄モードを「重曹」にします。

⑤必要に応じてソフト排気設定の「切」「入」、乾燥時間を変更します。
　※予約運転は設定しないでください。

⑥ドアを閉めます。

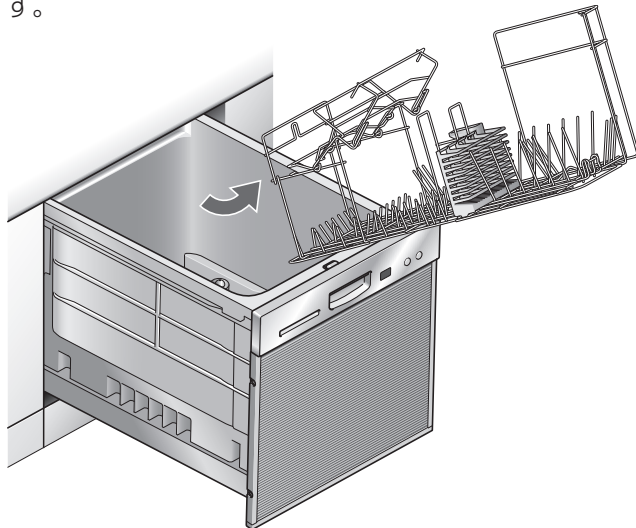
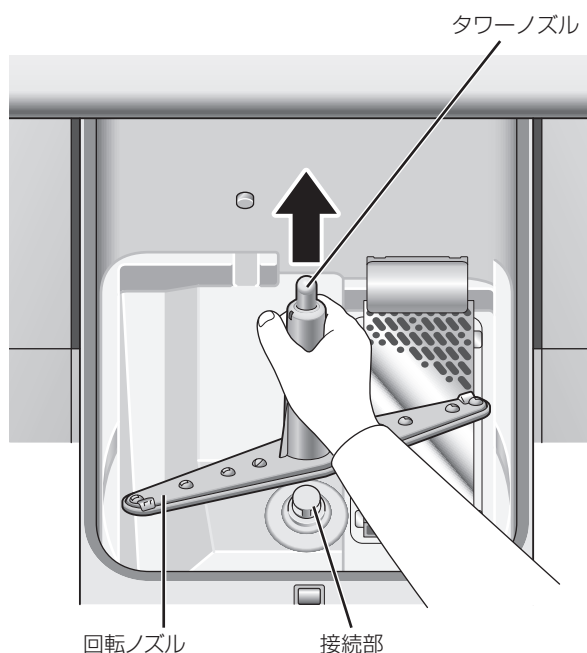
⑦スタート／一時停止ボタンを押して庫内洗浄を始めます。

⑧運転が終了すると、庫内洗浄が完了します。

お 願 い

市販の『食器洗い機徹底洗浄中』などを使用する場合は、『食器洗い機徹底洗浄中』などの取扱説明書に従って、庫内洗浄を実施してください。また、洗浄モードは「洗剤」を選択してください。

2. 汚れが落ちないとき

●食器かごや回転ノズル・タワーノズルをはずしてお手入れしてください。

①食器かごの前部を持ち上げて食器かごを取りはずします。

②回転ノズル・タワーノズルをはずします。
　回転ノズルの中央を持って、上に引き抜いてください。

③水槽内をよく絞ったやわらかい布でふきます。

④回転ノズルとタワーノズルを水洗いして異物を落とします。

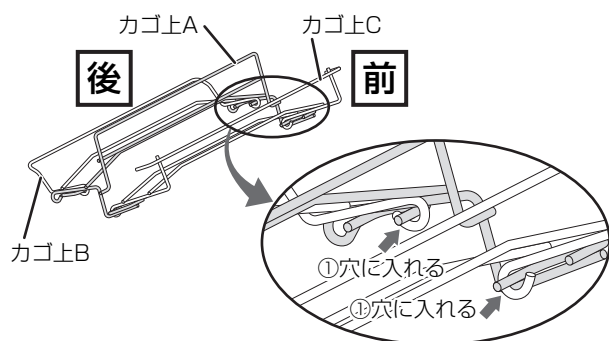
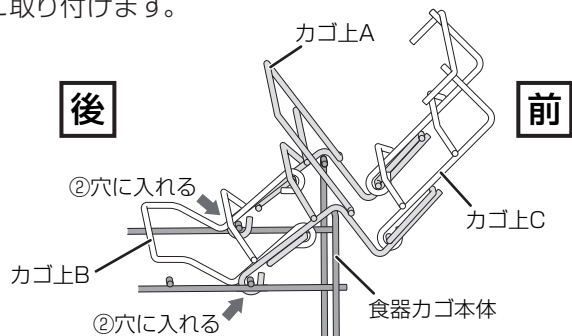
⑤回転ノズル・タワーノズルを取り付けます。
タワーノズルを回転ノズルの中に入れ、回転ノズルの接続部に押し込みます。回転ノズル・タワーノズルが手で軽く回ることを確認してください。

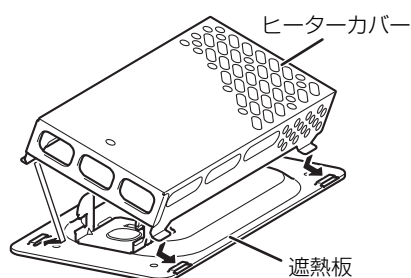
⑥食器かごの後部を先に水槽に入れるようにして取り付けます。
※小物入れは、洗剤投入口が右側になるように取り付けます。

お 願 い

●水槽のふちに異物の付着、傷がないことを確認してください。また、汚れがつきやすいのでお手入れを念入りにしてください。

上かごがはずれたとき

①下図を参考して、カゴ上 A、B、C を組み立てます。

②下図を参考して、カゴ上 A、B、C を、食器カゴ本体に取り付けます。

ヒーターカバーがはずれたとき

下図を参考して、ヒーターカバーのツメ 3 ヵ所を遮熱板の引掛部へ差し込んでください。

本体の表面

●よく絞ったやわらかい布でふいてください。
※化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

お 願 い

●ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤、殺虫剤などは使用しないでください。（塗装やプラスチック部分の傷、変色の原因になります 。）
●機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れて読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。万一、はがれた場合は、お買い上げの販売店、または当社の支社･支店･営業所・出張所で新しいラベルを再購入のうえ、貼り替えてください。

長期間使用しなかったときは

●「予洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。
※ 2 日以上、機器を使用しない場合は、食器を必ず取り出し、残菜は必ず捨てて、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖のおそれがあります。

困ったときに

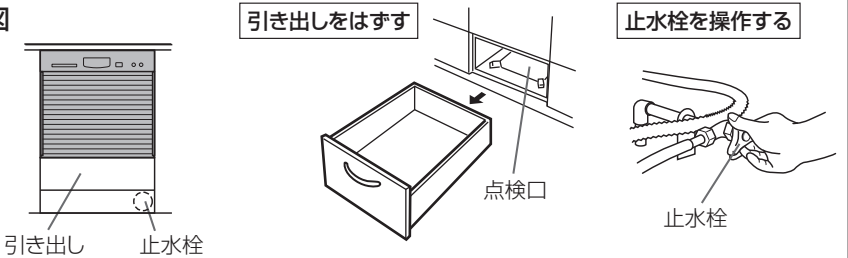
安全装置が作動したときの処置

安全装置作動時の表示 上面操作パネル	前面操作パネル	原因
標準（点滅） スピーディ（点滅） 強力(高温)（点滅） 低温（消灯） サイレント（消灯） 予洗い（消灯） 乾燥のみ（消灯）	01	ドアスイッチの故障 運転終了後、ドアを開けずに再運転した。（この場合は、故障ではありません。）
標準（消灯） スピーディ（消灯） 強力(高温)（消灯） 低温（点滅） サイレント（消灯） 予洗い（点滅） 乾燥のみ（点滅）	17	本体内の水通路の接続部から水漏れしている。 台所用液体洗剤の誤使用
標準（点滅） スピーディ（消灯） 強力(高温)（点灯） 低温（点灯） サイレント（消灯） 予洗い（消灯） 乾燥のみ（点滅）	26	本体内に泡がたまっている。 （台所用液体洗剤の誤使用など）
標準（点滅） スピーディ（消灯） 強力(高温)（消灯） 低温（消灯） サイレント（消灯） 予洗い（点灯） 乾燥のみ（点滅）	56	止水栓の開き不足。 断水。 凍結。
標準（点滅） スピーディ（点滅） 強力(高温)（消灯） 低温（点滅） サイレント（消灯） 予洗い（消灯） 乾燥のみ（消灯）	56	水が給水され続けている。
標準（点滅） スピーディ（消灯） 強力(高温)（点滅） 低温（消灯） サイレント（消灯） 予洗い（消灯） 乾燥のみ（点滅）	60	残菜フィルターの目づまり。
例 標準（点灯） スピーディ（消灯） 強力(高温)（消灯） 低温（消灯） サイレント（消灯） 予洗い（点滅） 乾燥のみ（点滅）	例 70	電気系統が故障している。
すべてのランプが消灯 標準 スピーディ 強力(高温) 低温 サイレント 予洗い 乾燥のみ	すべてのランプが消灯	電気系統が故障している。 異常過熱による故障。

以下の表示は器具の故障ではありません。

上面操作パネル	前面操作パネル	原因
すべてのランプが点滅 標準 スピーディ 強力(高温) 低温 サイレント 予洗い 乾燥のみ	（表示なし）	ドアが完全に閉まっていない時に「スタート／一時停止」ボタンを押した。 水槽蓋が完全に閉まっていない。

この機器には安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。使用中に機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。また、下記記載以外のお知らせ機能が表示される場合もあります。このような場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
※安全装置作動時は、表示部の数字でもその内容を表示します。

処　置　方　法
修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
ドアを開けてから、再運転してください。
水漏れの恐れがあります。至急お買い上げの販売店にご連絡ください。**水道の元栓を閉めてください。**（又は、下の参考図を参考にして、止水栓を**閉めてください。**） ※ブレーカーは「切」にしないでください。また、電源プラグを抜かないでください。
台所用液体洗剤は少量でも使わないでください。また前処理で使用した場合は食器を必ず、すすいでから入れてください。
電源をいったん「切」にしてから、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
断水および凍結の場合は「凍結・停電・断水・ブレーカー作動時の場合は」をごらんください。☞P.23 （初めてご使用の場合や水抜き作業をされた場合、止水栓の開き忘れの可能性が高いので、右図を参考にして止水栓を開けてください。止水栓の位置等不明な場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。） **■参考図**
水漏れの恐れがあります。至急お買い上げの販売店にご連絡ください。**水道の元栓を閉めてください。**（又は、上の参考図を参考にして、止水栓を**閉めてください。**） ※ブレーカーは「切」にしないでください。また、電源プラグを抜かないでください。
フィルターを掃除し、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

ドアを完全に閉めてから再度「スタート／一時停止」ボタンを押してください。
ドアを開けて、水槽内に規定よりも大きな皿や背の高いコップなどを入れていないか確認してください。☞ P.15、17 上記以外の場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

困ったときに

凍結・停電・断水・ブレーカー作動時の場合は

<table>
<tr><td>凍 結</td><td>①電源を「入」にして「乾燥のみ」コースを１～２回運転してください。
※長期間使用せずに凍結した場合、解凍に時間がかかる場合があります。
②解凍後電源を「入」にし、「予洗い」コースで給水・排水および洗い運転ができることを確認してください。

上記処置を行っても解凍しない（給水しない）場合は、水道管が凍結している恐れがあります。その場合、給水通路部品が損傷していることがありますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。（水漏れの恐れが考えられます。）</td></tr>
<tr><td>停 電</td><td>停電が回復しましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。

お 願 い
標準・スピーディ・強力（高温）・低温・サイレントコースを運転中の場合は重曹（または専用洗剤）を再度入れ直してください。</td></tr>
<tr><td>断 水</td><td>①使用中に断水した場合は電源を「切」にして運転を中止してください。
②断水が回復してから使用するときは、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を再開してください。</td></tr>
<tr><td>ご家庭のブレーカーが作動した場合</td><td>ブレーカーを復帰させましたら、はじめからスイッチ操作をやり直してください。

お 願 い
標準・スピーディ・強力（高温）・低温・サイレントコースを運転中の場合は重曹（または専用洗剤）を再度入れ直してください。</td></tr>
</table>

故障かな？と思ったら

調べてみると故障ではない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

症　　状	点検するところ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電していませんか。 ●「電源」、「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ドアが完全に閉まっていますか。
給水しない	●断水していませんか。 ●水道管が凍結していませんか。

お 願 い

それでも具合の悪いとき、または次の症状のときは、すぐに運転を停止し電源を「切」にして、お買い上げの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
「アフターサービスについて」をご覧ください。☞ P.30
●ご家庭のブレーカーが何度も作動する
●異常音がする
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される

こんな場合は故障ではありません

<table>
<tr><th colspan="2">症　状</th><th>原　因</th></tr>
<tr><td colspan="2">運転時間が長い</td><td>給水圧が低い場合や、給水温度が低い場合は運転時間が長くかかります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">仕上がりが悪い
（洗い上がり、乾燥仕上がり）</td><td>「仕上がりが悪いと思われる場合」を調べてください。☞ P.18</td></tr>
<tr><td colspan="2">「スタート／一時停止」ボタンを押しても、運転せずすべてのランプが点滅する</td><td>• ドアが完全に閉まっていません。
⇒ドアを確実に閉めてから再度「スタート／一時停止」ボタンを押してください。
• 水槽蓋が完全に閉まっていません。
⇒ドアを開けて、水槽内に規定よりも大きな皿や背の高いコップなどを入れていないか確認してください。☞ P.15、17</td></tr>
<tr><td colspan="2">食器や小物に水滴が残る</td><td>食器や小物の種類、形状などによっては水滴が残る場合があります。また、食器のセットの仕方（食器が重なった場合）でも乾燥させる温風が当たらないため水滴が残る場合があります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">運転がスタートすると給湯した後すぐに排水する</td><td>配管中の水を捨てるためです。
冷水の排水行程（最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程）を設定した場合、この動作を行います。☞ P.9</td></tr>
<tr><td colspan="2">洗浄音がしなくなることがある</td><td>洗浄中、約４分毎に数秒間運転が止まることがありますが異常ではありません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ダクトより水滴が漏れる
（ダクトを取り付けた場合）</td><td>使用状況によっては、ダクトから水滴が漏れることがありますが異常ではありません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">排気口周辺が結露する</td><td>加熱すすぎ時に、排気口から蒸気が出るためです。
異常ではありません。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">においがする</td><td>乾燥時のにおい</td><td>油分がヒーターカバーに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。
⇒重曹（または専用洗剤）を多めに入れてください。</td></tr>
<tr><td>排水溝のようなにおい</td><td>長時間使用されなかった場合や「乾燥」のみ運転を繰り返すと、排水ホース内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。「予洗い」コースを運転してください。</td></tr>
<tr><td>魚などのにおい</td><td>青魚（イワシ、サバなど）やカレーなどのにおいがきついものを洗浄しますと、食器ににおいが移ることがあります。
⇒あらかじめ食器に付着した魚の皮などは取り除いてから洗浄してください。
⇒洗浄後は残菜フィルターを洗ってください。☞ P.14</td></tr>
<tr><td>樹脂やゴムのようなにおい</td><td>ご購入後、しばらくはご使用中に機器（ゴムや樹脂）のにおいがすることがありますがお使いになるうちに少なくなります。
多少においが残る場合もありますが、ご使用上は問題ありません。</td></tr>
</table>

こんな場合はご連絡ください

症　状	原　因
ドアが引き出せない	●まな板やさいばし・なべなどが水槽内に引っかかっています。無理に開けようとせずに販売店にご連絡ください。
プラスチック食器がヒーターに落下し、固着した	●販売店にご相談ください。 軽いプラスチック食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるので、入れないでください。

交換部品・別売品のご紹介／仕様

交換部品（お客様にて取り替え可能な消耗部品）・別売品

- 消耗部品は傷んできたら交換してください。お求めの場合は、当社消耗部品・お手入れ品の販売サイト R.STYLE（http://www.rinnai-style.jp/）または、お買い上げの販売店にてお求めください。

部品名			希望小売価格（税込）	部品コード
交換部品	食器カゴ	食器カゴ本体	¥2,835	098-2592000
		カゴ上 A	¥630	098-2603000
		カゴ上 B	¥630	098-2601000
		カゴ上 C	¥630	098-2602000
		大皿カゴ	¥1,050	098-2591000
	残菜フィルター		¥578	017-0114000
	小物入れ		¥315	073-060-000
部品名			希望小売価格（税込）	
別売品	専用洗剤	フィニッシュパウダー（700g）	¥698	別売品は全国のスーパーなどでもお買い求めいただけます。
		フィニッシュパウダー詰替え	¥578	
	重曹（350g）		¥315	
	クエン酸（300g）		¥399	
	食器洗い機徹底洗浄中（庫内クリーナー）		¥420	

- 2012 年 12 月現在の価格です。価格・仕様は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 当社交換部品・お手入れ品の販売サイト（R.STYLE）では、上記以外の消耗部品やお手入れ品などを幅広く取り扱っております。本製品の交換部品は、お客様自身でお取り替えできる部品が対象です。
- 下記サイトにて、フィニッシュパウダー以外の使用可能な専用洗剤を確認できます。
  http://www.rinnai-style.jp/senzai

当社製品の消耗部品・お手入れ品をインターネット販売サイトよりご注文いただけます。
http://www.rinnai-style.jp/

仕様

電源電圧	AC100V	質量	23 kg（RKW-402L） 22 kg（RKW-402G）	庫内容積	42 ℓ
周波数	50Hz － 60Hz	使用水量（標準コース）	約14 ℓ（重曹洗浄モード時） 約12 ℓ（専用洗剤洗浄モード時）	標準収納容量	大皿 6点、中ばち 6点、小皿 6点、茶わん 6点、吸物わん 6点、湯のみ･コップ 10点、はし 6組、スプーン 6点、フォーク 6点
定格電流	9.3A	水道水圧	0.03 ～ 1MPa (0.3 ～ 10 kg f/c ㎡)		
消費電力	洗浄モータ 125W ヒーター 800W 最大消費電力 925W	洗浄方式	回転ノズル噴射による加熱洗浄方式		
		すすぎ方式	ためすすぎ方式		
外形寸法	（幅）448 ㎜ ×（奥行）620.5 ㎜ ×（高さ）450 ㎜	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥	付属品	ダクト、重曹、専用洗剤

●電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を作動させるため、約 1.0W 電力を消費しております。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

特定保守製品の
登録と点検を

長期使用製品安全点検制度について

●長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

特定保守製品について

●**この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。**

●特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第 2 条第 4 項）」として指定された製品です。

点検（有償）について

●特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第 32 条の 14）。この機器に表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定の点検後も機器を使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

●上記点検は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

機器への表示について

●特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。
機器に各項目が表示されていますので、確認してください。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

特定保守製品の
登録と点検を

所有者登録について

●特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第 32 条の 8 第 1 項）。同梱の「所有者票」に記載して投函またはインターネットでご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、**引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第 2 項）。速やかにリンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。**
リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120 − 493 − 110

●販売事業者（特定保守製品取引事業者･販売店）は､お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合､所有者票を送付するなどの方法でこの製品の製造事業者に所有者情報を提供することになっています。

●所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

■所有者登録の方法

・所有者票（返信ハガキ）でのご登録
所有者票に記載して投函してください。
紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。
リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120 − 493 − 110

・インターネットでのご登録
下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。
https://user.rinnai.co.jp/

点検の通知について

●この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定の点検通知を受けることになっています。

●所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第 32 条の 12）。

設計標準使用期間について

●この機器は、設計標準使用期間※を 10 年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による発火、けがなどの恐れがあります。

●この機器は一般家庭用です。業務用など、多頻度･長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となる恐れがありますので、このようなご使用はおやめください。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（28 ページの「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第 32 条の 3）。**無償保証期間とは異なるものです**のでご注意ください。

設計標準使用期間の算定の根拠について

●設計標準使用期間とは、下記に示す使用条件て本来の用途に従って、標準的な使用条件で使用した場合に、安全に使用することの出来る期間として、設定した期間です。

標準使用条件

環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz − 60Hz
	気温・湿度	20℃・65%
	設置	設置説明書に基づく適正な設置
負荷条件	食器	6人分
	運転コース	重曹洗浄モード・標準コース
	給水圧力	0.03 ～ 1.0MPa
	給水・給湯	5℃～ 60℃
想定時間	1日の使用回数	2回
	1回の使用時間	約117分（水温20℃時）
	1年の使用日数	365日
取扱維持管理		取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行なわれている

※標準的な使用条件は、「日本工業規格 JIS C 9920−1の設計標準使用期間を設定するための標準使用条件」にて定められています。

※使用頻度、使用環境、設置条件が上記標準的な使用条件と異なる場合、又は本来の目的以外の方法で使用された場合は記載の設定標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

※設計標準使用期間は製品を保証する期間ではありません。

点検の期間について

●この機器の点検期間は、機器の水槽上面ラベルに表示されています。（26ページ「機器への表示について」参照）

●この機器は、設計標準使用期間（10年）の終期前後1年間を点検期間として設定しています。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

特定保守製品の
登録と点検を

点検のお申し込み・お問い合わせ先

●この機器の点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。

■リンナイ㈱　製品点検センター
フリーダイヤル：0120 － 493 － 110
受付時間／平日 9：00 ～ 17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検料金について

点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。

●点検事業所は下記になります。（電話番号は別紙の「連絡先一覧表」を参照ください）

北海道(札幌･旭川･函館･釧路･帯広･北見)／青森県(青森･八戸)／岩手県(盛岡)／秋田県(秋田)／宮城県(仙台)／山形県(山形･酒田)／福島県(福島･郡山･いわき)／新潟県(新潟･長岡･上越)／東京都(東京･多摩)／神奈川県(横浜･横浜北･厚木)／山梨県（山梨）／千葉県（千葉･松戸）／茨城県（水戸･土浦）／埼玉県（埼玉･所沢･越谷･熊谷）／群馬県（高崎 ･太田）／栃木県（宇都宮）／愛知県（愛知 ･岡崎 ･豊橋）／三重県（三重 ･四日市）／岐阜県（岐阜 ･東濃）／石川県（金沢）／富山県（富山）／福井県（福井）／長野県（松本･長野 ･上田）／静岡県（静岡 ･浜松 ･沼津）／大阪府（大阪）／奈良県（奈良）／和歌山県（和歌山･田辺）／京都府（京都･福知山）／滋賀県（滋賀）／兵庫県（神戸 ･姫路）／広島県（広島 ･福山）／岡山県（岡山）／山口県（山口）／鳥取県（米子 ･鳥取）／島根県（米子にて担当）／香川県（高松）／高知県（高知）／徳島県（徳島）／愛媛県（松山）／福岡県（福岡･北九州）／佐賀県（佐賀）／熊本県（熊本）／長崎県（長崎･佐世保）／大分県（大分）／鹿児島県（鹿児島）／宮崎県（宮崎）／沖縄県（沖縄）／その他全国のサービスショップ147 社（08.12 現在）

点検事業所については下記 URL からもご確認できます。
http://www.rinnai.co.jp/safety/
受付時間／平日 9：00 ～ 17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検は弊社社員または弊社が認定した委託業者が行います。

部品の保有期間について

●この機器の部品の保有期間は下記になります。

	保有期間	部　品　名
整備用部品	11 年	点検後に安全上の問題が顕在化した部分について部品交換や補修などを行い、製品の調子や状態を整える行為に必要な部品です。 部品名：洗浄・排水ポンプ、乾燥ファンモーター、電子ユニット、ヒーター
補修用性能部品	6 年	機器の機能を維持するために必要となる部品です。

お手入れについて

●この機器を安全にお使いいただくために、お手入れを行ってください。

●お手入れのしかたについては、19・20 ページの「お手入れのしかた」を参照してください

アフターサービス

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

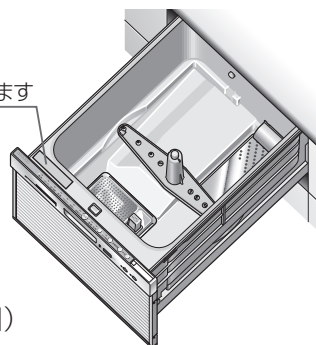
万一故障した場合、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。

●依頼される前にもう一度ご確認ください。
「困ったときに」をご確認ください。☞ P.21 ～24

お 願 い

●それでも異常があるときは、使用をやめて電源を「切」にして、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。異常のまま使用を続けると故障や感電・火災の原因になります。

●依頼される際には次のことをご連絡ください。
- ご住所、お名前、電話番号
- 製品名、型式名、製造番号、お買上げ日
- 故障内容、状況（できるだけ詳しく）
- 訪問希望日

●修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
製造番号は水槽上面のラベルに表示してあります。(右図)

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめいただき、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が持続できるときは、有料で修理いたします。保証期間は、お買上げ日から 1 年間です。ただし、一般家庭以外に使用される場合は除きます。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品保有期間は 6 年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。）

転居について

お 願 い

増改築、引っ越しなどで器具を取りはずしたり再据え付けする場合は、専門の技術が必要です。もよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、この場合は取りはずしや再据え付けに必要な実費をいただくことになります。

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！
こんな症状はありませんか？

●ご家庭のブレーカーが何度も作動する。
●異常音がする。
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される。
●その他の異常や不具合がある。

→ 故障や事故の防止のため、使用を中止し電源スイッチを「切」にして、必ずもよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店か営業所にご相談ください。

保証書

型式名
RKW－402L
RKW－402G

リンナイ 食器洗い乾燥機保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から 1 年間とし、機器本体を対象とします。
   保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。
2. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、フリーダイヤルまたは別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
5. 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
   なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
   (ニ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
   (ホ) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   (ヘ) 本書の提示がない場合。
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan
   ※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
   ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

修理記録

年　月　日	修理内容

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

見本

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表　052（361）8211

製品についてのお問い合わせは

支社・支店	電話	住所
本社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1－6－6
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1－6－6
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町１丁目396－1
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026 千葉市美浜区幕張西2丁目7－1
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東北支社	☎022(288)3251	〒984-0038 仙台市若林区伊在字東通20－1
北海道支店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市東区紫竹2丁目1－74
中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関西支社	☎06(6786)3612	〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
中国支店	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2－1
四国支店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

修理についてのお問い合わせは

0120-054-321